
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第220号

2014/11/12配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】(NITE化学物質管理関連情報)は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

連絡先: chem-manage@nite.go.jp

----- 11/3~11/9の更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2014/10/27】

- ・非常勤職員の募集ページを更新しました。
→ http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

●官報情報

【2014/11/04】

- ・厚生労働省告示「有機溶剤中毒予防規則の規定により揭示すべき事項の内容及び揭示方法を定める等の件の一部を改正する件(厚生労働四百一)」
→ <http://kanpou.npb.go.jp/20141104/20141104h06407/20141104h064070005f.html>

標記告示が掲載された。

【2014/11/04】

- ・水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令(環境三十)
→ <http://kanpou.npb.go.jp/20141104/20141104g00243/20141104g002430001f.html>

標記告知が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2014/11/06】

- ・厚生労働省・経済産業省・環境省告示第五号(平成26年7月31日)によって名称を公示した新規化学物質の判定結果(分解性及び蓄積性)を掲載いたしました。
→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/bulletin/shiro/H20shiro_H26koujihantei.pdf

標記お知らせが掲載された。

【2014/11/06】

- ・新規化学物質として既に公示されたもの(平成20年度に判定された新規化学物質)の変化物である既存化学物質の判定結果(蓄積性)を追加しました。
→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/report/kizon/H20kizonhenkabutsu_hantei.pdf

標記お知らせが掲載された。

●経済産業省・環境省

【2014/11/05】

- ・特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律施行令の一部改正案に対する意見募集について
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595114095&Mode=0>

11月5日から12月4日までの間、標記の意見募集が行われる。
改正の具体的な内容は、施行令原始附則第3項を改正し、指定特定物質について、試験研究及び分析に用いる場合に限り生産抑制の対象外とする暫定措置の期限を、現在の平成26年12月31日から平成33年12月31日まで延長する。

【2014/11/07】

- ・特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律施行令の一部を改正する政令案に対する意見募集について
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=595114097&Mode=0>

11月7日から12月6日までの間、標記の意見募集が行われる。特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律の一部を改正する法律が成立したことに伴うもの。

●経済産業省

- ・非常勤職員の採用情報(製造産業局化学物質管理課)
→ <http://www.meti.go.jp/information/recruit/20141102108.html>

化学物質管理専門職員(非常勤の国家公務員)の募集に関するお知らせが掲載された。

【2014/10/31】

- ・「化学物質の輸出承認について」の一部改正について
→ http://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/boekikanri/download/export/2014/20141031_321_ex.pdf

標記お知らせが掲載された。

【2014/11/04】

・ストックホルム条約残留性有機汚染物質検討委員会第10回会合(POPRC10)が開催されました
→ <http://www.meti.go.jp/press/2014/11/20141104004/20141104004.html>

10月27日から30日に、標記会合がローマで開催された。会合では、ペンタクロロフェノール(PCP)とその塩及びエステル類について、条約上の廃絶対象物質(附属書A:特定の用途について除外あり)に追加することを締約国会議に勧告することが決定された。また、デカブロモジフェニルエーテル(デカBDE)及びジコホルについて、規制対象物質への追加に向けた検討をさらに進めることが決定された。

●厚生労働省

【2014/11/04】

・有機溶剤を取り扱う事業者の皆さまへ：
平成27年1月1日から応急処置に関して揭示内容が一部変わります
→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000063279.html>

標記お知らせが掲載された。新しいリーフレットが掲載された。

【2014/11/04】

・食安輸発1104第1号「平成26年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について(ペルー産バナナのフィプロニル)
→ <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisaku-jouhou-11130500-Shokuhin-anzenbu/0000063879.pdf>

標記資料が掲載された。今般、過去一年間の検査実績を踏まえ、同通知(平成26年3月28日付け食安輸発0328第10号)の別表第2からペルー産バナナのフィプロニルの項を削除する

【2014/11/04】

・有機溶剤中毒予防規則の規定により揭示すべき事項の内容及び揭示方法を定める等の件の一部を改正する件(平成26年11月4日厚生労働省告示第401号)
→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H141104K0010.pdf>

標記告示が掲載された。

【2014/11/04】

・労働者災害補償保険法施行規則の一部を改正する省令(平成26年10月31日厚生労働省令第118号)
→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H141104K0020.pdf>
・新旧対照表
→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/hourei/H141104K0021.pdf>

標記省令が掲載された。

【2014/11/04】

・「有機溶剤中毒予防規則第二十四条第一項の規定により揭示すべき事項の内容及び揭示方法の一部を改正する告示案に係る意見募集について」に対して寄せられた御意見について
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140160&Mode=2>

標記意見募集の結果が掲載された。

【2014/11/04】

・平成26年(2014年)食中毒発生事例(速報)
→ http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/04.html

標記資料が掲載された。10月追加分には化学物質が原因の事例はなし。

【2014/11/04】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正」に関する意見の募集について

- ・シアゾファミド
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140276&Mode=0>
- ・アブラマイシン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140273&Mode=0>
- ・ベンチアパリカルブイソプロピル
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140282&Mode=0>
- ・ベンチオピラド
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140283&Mode=0>
- ・プロピザミド
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140281&Mode=0>
- ・メタラキシル及びメフェノキサム
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140284&Mode=0>
- ・エポキシコナゾール
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140275&Mode=0>
- ・エチプロール

- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140274&Mode=0>
 - ・スピネトラム
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140277&Mode=0>
 - ・テブフロキン
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140279&Mode=0>
 - ・プロピコナゾール
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140280&Mode=0>
 - ・スピロメシフェン
- <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495140278&Mode=0>

11月5日から12月4日までの間、標記の意見募集が行われる。

【2014/11/06】

- ・第85回労働政策審議会安全衛生分科会(2014年9月16日) 議事録
- <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000064127.html>

9月16日に標記会合が開催された。議題は、

- (1)労働安全衛生法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令案要綱、労働安全衛生法施行令等の一部を改正する政令案要綱及び労働安全衛生法の一部を改正する法律の一部の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備に関する省令案要綱について(諮問)
- (2)労働安全衛生法関係手数料令及び作業環境測定法施行令の一部を改正する政令案要綱について(諮問) など。

【2014/11/06】

- ・食安輸発1106第3号「平成26年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について(タイ産未成熟えんどうのフルシラゾール)
- <http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisaku-jouhou-11130500-Shokuhinanzentu/0000064210.pdf>

標記通知が掲載された。

●国立医薬品食品衛生研究所(NIHS)

【2014/11/05】

- ・ICSC標準語句の日英対照表を更新しました。
- http://www.nihs.go.jp/ICSC/web-sp/jp-en_main.html

標記資料が掲載された。

日本語版の国際化学物質安全性カード(ICSC)は、データベース化されたICSCの英語標準語句をもとに作成されている。

●環境省

【2014/11/04】

- ・(お知らせ)中央環境審議会循環型社会部会(6回)の開催について
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18800>

11月14日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)第三次循環型社会形成推進基本計画の進捗状況について
 - ・国の取組について(環境省、経済産業省、農林水産省、国土交通省)
- (2)水俣条約を踏まえた今後の水銀廃棄物対策について(パブコメ案) など。

【2014/11/04】

- ・残留性有機汚染物質検討委員会第10回会合(POPRC10)の結果について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18864>

標記お知らせが掲載された。10月27日から30日に、標記会合がローマで開催された。本会合では、ベンタクロロフェノール(PCP)とその塩及びエステル類について、条約上の廃絶対象物質(製造、使用、輸入等の原則禁止)に追加することを第7回締約国会議(平成27年5月開催予定)に勧告することが決定された。また、デカブロモジフェニルエーテル(デカBDE)及びジコホルについて、条約対象物質への追加に向けた検討をさらに進めることが決定された。

【2014/11/04】

- ・「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」の公布について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18865>

標記お知らせが掲載された。「水質汚濁防止法施行規則等の一部を改正する省令」が11月4日に公布され、平成26年12月1日から施行される。今回の省令改正は、カドミウム及びその化合物について、排水基準を0.1mg/Lから0.03mg/Lに、地下水の浄化措置命令に関する浄化基準を0.01mg/Lから0.003mg/Lに改正するもの。

【2014/11/07】

- ・中央環境審議会大気・騒音振動部会水銀大気排出対策小委員会(第7回)の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18870>

11月21日に標記会合が開催される。議題は、

- (1)水俣条約を踏まえた今後の水銀大気排出対策について(答申案)

●農林水産省

【2014/11/05】

- ・第12回農薬登録制度に関する懇談会の議事概要を掲載しました。
→ http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_kaigi/index.html

8月20日に標記会合が開催された。
議題は、短期暴露評価の導入にあたって検討が必要な事項について など。

●内閣府食品安全委員会

【2014/11/04】

- ・第536回 食品安全委員会 配付資料
→ <http://www.fsc.go.jp/fsciiis/meetingMaterial/show/kai20141104sfc>

11月4日に標記会合が開催された。議題は、
(1) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について
・遺伝子組換え食品等1品目
(2) 添加物専門調査会における審議結果について
・「グルコン酸亜鉛」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
(3) プリオオン専門調査会における審議結果について
(4) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について
(5) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について
(6) 食品安全関係情報(10月4日～10月17日収集分)について など。

【2014/11/04】

- ・第536回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(10月4日～10月17日収集分)について
→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20141104_536sfc.pdf

標記資料が掲載された。

【2014/11/05】

- ・グルコン酸亜鉛に係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての御意見・情報の募集について
→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_tenkabutu_gluconiczn_261105.html

11月5日から12月4日のまでの間、標記の意見募集が行われる。

【2014/11/05】

- ・第116回 農薬専門調査会幹事会(非公開) 配付資料
→ <http://www.fsc.go.jp/fsciiis/meetingMaterial/show/kai20141105no2>

11月5日に標記会合が開催された。議題は、農薬(1-ナフタレン酢酸、ジフェノコナゾール、フルキサピロキサド)の食品健康影響評価について など。

【2014/11/05】

- ・第115回 農薬専門調査会幹事会 配付資料
→ <http://www.fsc.go.jp/fsciiis/meetingMaterial/show/kai20141105no1>

11月5日に標記会合が開催された。議題は、
(1) 農薬(シクロプロトリン、フルピラジフロンの食品健康影響評価について
(2) 農薬(チアベンダゾール、メトコナゾール)の食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集結果について など。

【2014/11/06】

- ・食品安全委員会(第537回)の開催について
→ <http://www.fsc.go.jp/osirase/annai537.html>

11月11日に標記会合が開催される。議題は、
(1) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について
・添加物 1品目 1-メチルナフタレン
(2) 添加物専門調査会における審議結果について
・「ケイ酸カルシウム」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について
(3) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について
(4) 食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について など。

【2014/11/06】

- ・食品安全委員会 農薬専門調査会評価第二部会(第39回)の開催について(非公開)
→ http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_hyouka2_39.html

11月14日に標記会合が開催される。
議題は、農薬(アシベンゾラル-S-メチル)の食品健康影響評価について など。

【2014/11/06】

・食品安全委員会 器具・容器包装専門調査会(第33回)の開催について
→ http://www.fsc.go.jp/osirase/kigu_youki_annai33.html

11月17日に標記会合が開催される。議題は、フタル酸ベンジルブチル(BBP)に係る食品健康影響評価について など。

【2014/11/06】

・食品安全委員会添加物専門調査会(第136回)の開催について
→ http://www.fsc.go.jp/osirase/tenkabutu_annai136.html

11月17日に標記会合が開催される。議題は、
(1) *Aspergillus oryzae* NZYM-SP株を用いて生産されたアスパラギナーゼに係る食品健康影響評価について
(2) 過酢酸製剤及び同製剤に含有される物質(過酢酸、1-ヒドロキシエチレン-1, 1-ジホスホン酸、オクタン酸、酢酸、過酸化水素)に係る食品健康影響評価について など。

●産業技術総合研究所(AIST)

【2014/11/07】

・ナノ炭素材料の自主安全管理支援のためのケーススタディ報告書が更新されました。
→ <http://aist-riss.jp/assessment/21371/>

標記お知らせが掲載された。

●中小企業基盤整備機構

【2014/11/07】

・[J-Net21]REACHコラム：REACHにまつわる最近のニュース(53)
－制限、認可にまつわる話から－
→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/141107.html>

標記コラムが掲載された。

【2014/11/07】

・[J-Net21]REACH Q&A：Q.438 弊社(EU域外の製造業者)はRoHS対象製品を現地法人(EU域内の輸入業者)に輸出していますが、RoHS指令の「上市」ほどの時点を意味するのでしょうか？
→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/438.html>

標記Q&Aが掲載された。

●国立環境研究所(NIES)

【2014/11/06】

・オゾン層破壊をもたらす大気中の塩化水素が北半球で近年増加
原因は短期的な大気循環の変動
→ <http://www.nies.go.jp/whatsnew/2014/20141106/20141106.html>

標記情報が掲載された。

●農林水産消費安全技術センター(FAMIC)

【2014/11/04】

・登録・失効農業情報を更新しました。
→ <http://www.acis.famic.go.jp/toroku/index.htm>

標記お知らせが掲載された。

【2014/11/06】

・[メールマガジン] バックナンバーに第557号を掲載しました。
→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No557.pdf

標記お知らせが掲載された。

【2014/11/07】

・農業登録情報ダウンロードを更新しました。
→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記お知らせが掲載された。

●欧州化学物質生態毒性・毒性センター(ECETOC)

【2014/10/31】

・13 new or revised documents of the MAK value documentation series
are now available in Open Access on the publisher's website
→ <http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=264&cntnt01returnid=76>

標記ドキュメントのウェブサイトが公開された。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2014/11/05】

- ・Registry of Intentions updated
- <http://echa.europa.eu/web/guest/registry-current-classification-and-labelling-intentions>

ECHAは、CLHへの登録の意図 (Registry of Intentions) に以下の2物質の提案があることを 発表した。

- ・momfluorothrin (CAS number 1065124-65-3)
- ・mixture of 5-chloro-2-methylisothiazol-3(2H)-one and 2-methylisothiazol-3(2H)-one (CAS number 55965-84-9)

【2014/11/05】

- ・ECHA e-News - 5 November 2014
- http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-e-news-5-november-2014

ECHAは11月5日付けでe-Newsを掲載した。

●US Department of Health and Human Services

【2014/11/06】

- ・Diversity Outbred mice better predict potential human responses to chemical exposures
- <http://www.niehs.nih.gov/news/newsroom/releases/2014/november6/index.cfm>

米国国立環境衛生科学研究所(NIEHS)は、Diversity Outbred Miceが、よりヒトの化学物質への暴露に対する反応を予測することができる可能性があることを発表した。

●セミナー情報

- ・東洋大学生命環境科学研究センター開設記念シンポジウム
「環境汚染に適応する生物および生態系」
- <http://www.toyo.ac.jp/site/rcles/57375.html>

「東洋大学生命環境科学研究センター」が新設されるにあたり、記念シンポジウムが開催される。

日時:11月26日13:30~17:30

場所: 東洋大学白山キャンパス125周年記念ホール

内容:

<趣旨説明>

「環境汚染に適応する生物進化の可能性」

東洋大学生命環境科学研究センター・センター長 柏田祥策

<基調講演>

「化学物質がもたらす生物多様性異変」

(独) 国立環境研究所・主席研究員 五箇公一 氏

<特別講演>

「糖鎖研究と生命環境科学研究」

(独) 産業技術総合研究所幹細胞工学研究センター・首席研究員

(兼) 糖鎖レクチン工学研究チーム・チーム長) 平林淳 氏

<センター研究員講演>

・「化学汚染に対する藻類の適応戦略と生態系への影響」

研究員 (東洋大学大学院生命科学研究科・教授) 長坂征治

・「生物の環境適応能力を評価するための新技術」

副センター長 (東洋大学大学院生命科学研究科・准教授) 梅原三貴久

・「環境毒性研究における生態学の重要性」研究員 (琉球大学農学部・准教授)

立田晴記

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

●【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryu/chemimaga.html>

●配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

●配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして

配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

●ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

●【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元: 独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター